

さらべつカントリーパーク ミニコテージ

■所在地 更別村字弘和 541 番地 62
■設置者 更別村
■構造 木造一部2階建
■延床面積 164.73㎡（5棟）

■木材使用量 40m³
うち地域材 33.93m³
■使用樹種
構造 アカエゾ、トド
内外装 アカエゾ、トド、カラ



◆施設の概要

本施設は、本村の核となる“さらべつカントリーパーク”に地域材を使用したデザインの違う5棟の木造ミニコテージを建設することで、不特定多数の宿泊客に、木のぬくもり、地域材のすばらしさをPRしています。

◆工法等の特徴

外壁通気工法を採用し壁内結露を防ぐことで建物の耐久性を高め、吹き上げ天井として梁を現しとし、天井材は道産木材を使用した針葉樹合板仕上げ、腰壁にはカラマツ羽目板を張り、木材をふんだんに使用しています。

◆整備に当たり苦慮したこと

既存キャンプ場施設との調和を図るため、デザイン上、外部において木材の使用が限られてしまいました。また、仕上げ材として使用する製品の仕上がりにばらつきがあるため、材料の確保と選定に苦慮しました。